

令和2年10月30日

関係各位

山形大学大学院理工学研究科

令和3年度理工学研究科博士前期課程一般入試における出題ミスについて

令和2年10月17日(土)に実施しました「令和3年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程(工学系)第1回入試 一般入試」における化学・バイオ工学専攻の専門科目及び情報・エレクトロニクス専攻の基礎科目の試験問題において、試験終了後に 出題ミス があることが判明しました。

受験生並びに関係者の皆さまに多大なご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、今後は再発防止に向け万全を期す所存であります。

【化学・バイオ工学専攻】

1 入試の概要

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| (1) 入試方法区分 | 令和3年度一般入試 |
| (2) 試験実施日 | 令和2年10月17日(土) |
| (3) 合格発表日 | 令和2年10月30日(金) |
| (4) ミスのあった試験科目 | 専門科目のうち「無機化学・分析化学」 |
| (5) 試験実施研究科・専攻 | 理工学研究科博士前期課程(工学系)
化学・バイオ工学専攻 |
| (6) 該当科目の受験者数 | 「無機化学・分析化学」22名 |

2 出題ミスの概要

「無機化学・分析化学」

大問2の(3)の(c)において、問題文に誤りがあることが、試験終了後に判明しました。

大問2(3)(c)

(誤) ……フッ化リチウムの密度を有効数字2桁で答えなさい。

(正) ……酸化リチウムの密度を有効数字2桁で答えなさい。

3 出題ミスに対する対応

「無機化学・分析化学」

当該設問については全員正解として採点しました。

4 再発防止策

作題及び査読にあたっては出題ミスの事例を共有しこれまで以上に慎重を期するよう徹底します。

【情報・エレクトロニクス専攻】

1 入試の概要

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| (1) 入試方法区分 | 令和3年度一般入試 |
| (2) 試験実施日 | 令和2年10月17日(土) |
| (3) 合格発表日 | 令和2年10月30日(金) |
| (4) ミスのあった試験科目 | 基礎科目(数学)のうち「微分方程式」 |
| (5) 試験実施研究科・専攻 | 理工学研究科博士前期課程(工学系)
情報・エレクトロニクス専攻 |
| (6) 該当科目の受験者数 | 基礎科目(数学) 30名 |

2 出題ミスの概要

数学の選択問題「微分方程式」

大問3の問題文に、数学的に不適切な表現があったことが、試験終了後に判明しました。

大問3(2)

(誤)

(b) (a)の定常解と2つの任意定数を用いて一般解を示せ。

(c) (b)の微分方程式において、 $y(0) = 10$ $y(2) = 14e^{-6}$ のとき $y(t)$ を求めよ。

(正)

(b) この微分方程式の一般解を求めよ。

(c) この微分方程式を $y(0) = 10$, $y(2) = 14e^{-6}$ のもとで解け。

3 出題ミスに対する対応

数学の選択問題については全員正解として採点しました。

4 再発防止策

作題及び査読にあたっては出題ミスの事例を共有しこれまで以上に慎重を期するよう徹底します。

◎ 合格者の発表

本日11時に合格発表を行いました。

本件お問合せ先

山形大学米沢キャンパス事務部学務課入試担当

電話 0238-26-3013